

道

2025・12・3

通信 No 1858

次回 12/3 練習 6時30分～ 岡野中学 清水先生 小坂先生

長い道を この道 リンゴの花咲く頃 青葉の歌

次回 12/10、6時30分～ 岡野中学 小坂先生 二宮先生

ルースカエポーレ 燐えろ私の星よ 道をひとり歩めば 希望の大地 シベリアの道林で



ツワブキ

連鎖反応ですかね、ひとつのことがらからいろんなことが思い出されます。

定期演奏会が終わり新しい企画書が出されると毎年頭を悩まします。

バイカル湖、アムール川、白樺林、ポーレ、木造建築物、ライ麦畑、ひまわり畑、凍てつく荒野、忘れぬ女、鶴、ツナンダーリなどいろいろ描いてきたけど、....

さて57周年のチラシの絵どうしましょう。「桜の木」？「山査子」？「思い出」？「青葉」？広い台地の丘に立つ「桜の木」。花言葉は勇気・長寿。しかしちょっと見たことがない。それもそのはず。「桜の木」はブナ科の常緑高木の一群の総称だそうだ。わからない。備長炭の原料、ウメバカシは分かるけど現物をみたことがない。

昔クールベという画家が「私は天使を描かない。見たことがないから。」と語ったそうだが私の場合想像力がない。

それでは山査子。赤い実をつけた山査子を画面いっぱいに白い花と取り混せて描く。

うん!! 良いイメージは湧く。けれどこれまた見たことがない。家の近くの「こども植物園」や「児童公園」に行って学芸員に聞いてもわからない、見当たらない。

図書館で調べると図は出てくるがイメージが沸かない。

でもその調査の中で「桜野崎灯台」という事柄に出くわしました。

1890年(M23)和歌山県串本町沖で、オスマン帝国の軍艦エルトゥールル号が遭難し、そこの村民が献身的な救助活動を行った。以来トルコと串本町は友好関係が続いている。

実は村民の中に元団長の増田さんの祖先がいらっしゃるそうだ。

投稿 朝倉久

運営委員会 12月 3日(水) 午後3時～ 場所 県民サポートセンター

※開始時間が2時30分 → 午後3時に変更になりました！

道コン・忘年会 12月7日(日) 午後～夕方にかけて